



大阪産をPRする吉村府知事

大阪府・大阪市は5月9～11日、2025大阪・関西万博で「地域の魅力発見ツアー」大阪43市町村の見どころ」を開催した。

大阪の食文化を発信する「たべなはれ」ゾーンでは、地域の名物料理や特産品、大阪産(もん)を活用した万博特別メニューなどを提供する19のブース(市町村18・府環境農林水産部1)が出展された。

ステージでは吉村洋文府知事が大阪産を豊富に使用した万博弁当・春の陣などを実際に味わって魅力を伝えるトークイベントが行われた。また4月20日には、松原

万博に大阪産(もん)が続々登場

大阪産農産物の魅力発信中！



発行所
大阪府農業会議
大阪府中央区農人橋 2-1-33
JAバンク大阪信連事務センター3階
電話 直通 06(6941)2701～2
http://www.agri-osaka.or.jp
発行人 中谷 清

年金のお受け取りはJAで

JAバンク大阪(JA/信連)

JAバンク大阪へ 検索

主な記事

- ◎都市農業基本計画10年で課題と今後の対応を取りまとめ 2面
- ◎地域計画実現に向け検討開始 3面
- ◎なにわ農業賞受賞者紹介82泉南市・赤井隆夫さん 5面

稲田部会長(中央)と上田代表(右)



万博弁当などを販売する大阪府ブース



市がJA大阪中河内松原市地区難波葱部会(稲田元正部会長)と大阪エコ農産物まつら愛つ娘推進協議会(上田悦男代表)などの協力のもと、松原市産農産物のPRイベント「まつらおむすび&みそまるシヨウ」を開催。

なにわの伝統野菜の難波葱を

具材にしたおむすびと、難波葱に加えて同市ブランド農産物「まつら愛つ娘」のコマツナなど使用した即席みそ汁の素「みそまる」を提供した。

4月25日には稲田部会長と上田代表がステージに登壇し、生産者の声を直に届けた。

(林佑)

風速計

連日賑わいを見せる大阪・関西万博の会場で先月、長寿番組「徹子の部屋」の公開収録が行われた。ゲストは岸和田出身の世界的デザイナーのコシノさん3姉妹。今も岸和田に実家があり「だんじり祭」の思い出話に花が咲いた。◆先日の「大阪ウィーク」では、大阪の食や伝統文化を国内外に発信。府内各地からだんじり等が集結。勇壮なやりまわしを披露した。トークショーに出演した吉村知事は、水なすや泉州たまねぎなど、大阪産(もん)の魅力を活かすべく、日本食・食文化の魅力を活かした輸出拡大を重点の一つに掲げた。食料・農業・農村基本計画が4月に閣議決定。これに基づく施策展開が進みつつある。◆自由貿易の理念からかけ離れて、自国第一主義がまかり通るかねない昨今。せめて食料自給率向上は妥協できない。

(北川)